



## 猛毒キノコ「カエンタケ」にご注意ください。

東浦町大字緒川字上高根台地内、高根の森で毒キノコの一種であるカエンタケの自生が確認されました。  
表面はオレンジ色から赤色。

細長い円柱状または棒状で、土から手の指が出ているように群生または単生しています。

大きさは数センチから 20 数センチにまで成長します。

### ●発生時期

夏から秋

### ●主な発生場所

ブナ、コナラ等のナラ類付近

### ●毒性

食後 30 分から、発熱、悪寒、嘔吐、下痢、腹痛、手足のしびれなどの症状を起こします。

2 日後に消化器不全、小脳萎縮による運動障害など脳神経障害を起こし、死に至ることもあります。

肌に触れると接触部位の炎症を起こします。

### ●もし見かけたら

決して触らず、下記連絡先までご連絡ください。